

令和6年度（第1回）社会教育委員会議次第

日 時 令和6年5月16日（木）

13時30分から

場 所 ラディアソ ミーティングルーム1

1 開 会

2 委嘱状の交付

3 あいさつ

4 自己紹介

5 委員長及び副委員長の選任

6 議 題

（1）令和5年度 二宮町社会教育事業報告について 資料1

（2）令和6年度 二宮町社会教育事業計画について 資料2・3・4

（3）令和6年度 二宮町社会教育委員関係事業予定について 資料5

（4）山西プールの開設期間について

（5）その他

7 閉 会

令和5年度社会教育事業報告

資料1

1. 生涯学習班

No	事業	対象	延べ人数	時期	内容
1	にのみや町民大学	町民	453人	通年	生涯学習ボランティア企画運営講座 11講座を開催 郷土史・音楽・趣味教養・暮らしなど
2	放課後子ども教室	小学生	3,294人	年37回	子どもの安心・安全な居場所づくりとして、町内3小学校の体育館及び運動場にて実施。内容：工作（段ボール）、自由遊び（ボール遊び等）、昔遊び（けん玉、あやとり、折り紙等）、スポーツ体験等 また、ラディアン等を使用して夏休み特別教室を実施。内1回は3小学校合同で開催 二宮小11回 延べ1,021人参加（小学生844人、サポーター177人） 一色小13回 延べ666人参加（小学生601人、サポーター65人） 山西小13回 延べ1,607人参加（小学生1,536人、サポーター71人）
3	広域連携中学生交流洋上体験研修	中学生	9人	8月	秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町及び清川村の中学生が東海大学の望星丸に乗り、洋上で体験研修。
4	愛のパトロール運動	青少年指導員	12人	8月	青少年健全育成運動の一環として、青少年指導員・大磯警察署と協力して町内を巡回し、「愛の一声運動」を行い、青少年の事故防止、非行防止を図る
5	ふたみ記念館ボランティア企画イベント	町民等	18人	8月	ふたみ記念館ボランティアが企画・運営 砂絵を描くワークショップ
6	プチロボで競争しよう 二宮大会	小学生 3～6年生	24名	8月	小学3～6年生を対象にはんだ付けでロボット（プチロボ）を組み立て、タイムを競う。 ※神奈川県立青少年センターと共催。
7	子ども野外研修「思い出遠足」 （子ども会育成会連絡協議会主催）	町内小学6年生	69人	8月	小学6年生対象のデイキャンプ方式の野外研修を足柄ふれあいの村で実施 運営には青少年指導員とスポーツ推進委員が協力
8	民俗芸能のつどい	民俗芸能保存会 連絡協議会	590人	10月	民俗芸能保存会連絡協議会加盟15団体による成果発表会

No	事業	対象	延べ人数	時期	内容
9	二宮町文化祭	町民等	4,226人	10月 ～11月	参加団体からなる文化祭実行委員会が主体となり、町民の日頃の文化活動の発表の場として開催。展示・体験・合唱祭・芸能大会など開催 展示・体験部門…3,505人 合唱祭…222名 芸能大会…499名
10	地引網と魚さばき体験 (子ども会育成会連絡協議会主催)	子ども会会員 保護者	87人	11月	袖ヶ浦海岸にて子ども会育成会連絡協議会主催事業として実施
11	ふたみ記念館 「ミュージアムリレー」	町民等	24人	11月	神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会（WESKAMS）の加盟施設によるリレー形式のイベント 小池 光理氏（元平塚市美術館学芸員）による作品の解説
12	20歳のつどい	新20歳	219人	1月	記念式典、恩師からのビデオレター、小学校区ごとの記念撮影
13	人権教育推進事業	教職員、 社会教育関係団体	25人	1月	インターネットにおける人権問題をテーマとした講演会
14	Vamos Live 2024 ジュニアリーダー養成 (青少年指導員連絡協議会主催)	中学生～おおむね 20歳程度の青少年	669人	2月	二宮町を中心に活動するダンス及び音楽イベント 二宮町で活躍する青少年に発表の場を提供することで、青少年の健全育成に繋げていく。
15	ラディアン・ピアノマラソンコンサート	町民等	207人	3月	多くの方に「スタインウェイ」を演奏する機会を提供することにより、ピアノへの理解を深め、親しんでもらう。 出演者 90名(74組) 一般来場者 117名

2. スポーツ推進班

No	事業	対象	延べ人数	時期	内容
1	三団体（スポーツ推進委員・子育連・青少年指導員）交流事業	スポーツ推進委員 青少年指導員 子育連役員等	100人	6月	生涯学習課が所管する三団体が顔なじみの関係を築き、連携しながら事業を展開していくことを目的として、ラジオ体操を通じた交流会を開催した。子育連主催の野外活動には、スポーツ推進委員、青少年指導員が役員として協力
2	ニュースポーツ研修会（ユニカール）	スポーツ推進委員	10人	7月	スポーツ推進委員の知識、技術の向上を目的に実施
3	スポーツ推進委員三町交流会	スポーツ推進委員	34人	9月	二宮町、大磯町、中井町のスポーツ推進委員の交流会 幹事町（大磯町）。ユニカール大会を実施
4	スポーツフェスティバル （スポーツ協会主催）	町民	786人	10月	体力測定やスポーツ体験イベントを実施 スポーツ推進委員：ユニカール体験ブースの設置 青少年指導員：クップ体験ブースの設置 未就学児向けイベント：みんな一緒によーいどんの開催
5	県スポーツ推進委員研修会	スポーツ推進委員	4人	11月	県内各市町村からスポーツ推進委員が一同に会し、各種生涯スポーツ種目の指導法等を学ぶ研修会。ピックルボール研修
6	第78回市町村対抗かながわ駅伝競走大会	町民等	24人	2月	神奈川県内の市町村対抗駅伝大会（町村の部6位入賞）
7	ユニカール体験会	町民等	79人	2月	氷上のカーリングを気軽にプレーできるように考案された「ユニカール」を体験してもらうことを目的に、ラディアンの展示ギャラリーを利用し、体験会を開催。全2回

3. 図書館班

① 図書館利用状況

項目	令和5年度	令和4年度	増減 (%)
開館日数 (日)	287	285	100.7%
入館者数 (人)	138,123	138,252	99.9%
貸出者 (人)	79,152	80,121	98.8%
貸出点数 (点)	210,353	217,772	96.6%
予約・リクエスト (件)	25,446	26,831	94.8%

② 蔵書統計

	令和4年度末	令和5年度		令和5年度末
		受入数	除籍数	
図書	222,548	4,054	4,611	221,991
視聴覚 (AV) 資料	15,024	32	3,519	11,537
新聞 (タイトル数)	11			11
雑誌 (タイトル数)	92			92

※ 令和5年9月18日をもってビデオ・カセットの貸出を終了、3,517点を除籍した。

③ 会議

図書館協議会 (5月19日、10月17日、令和5年2月15日)

④ 事業

行事名	開催月	人数等
おはなし会	毎月	のべ 120組
ちいちゃいおはなし会	毎月	のべ 115組
わらべうたであそぼう!	毎月	のべ 109組
わらべうたであそぼう! <入門編>	11月9日・23日、 3月20日	のべ 21組
ブックスタート	4、6、7、10、11月、 令和6年2月	95組
大人が楽しむおはなし会 (共催: にのみやおはなし会)	5月27日、 11月25日	のべ 78人
図書・雑誌リサイクル	8月、令和6年2月	約6,200冊提供

⑤ 発行物

名称	発行状況
図書館だより	<ul style="list-style-type: none"> ・本紙 (6、11月発行): 地区回覧、館内配布、HP掲載 ・PR版 (7月発行): 地区回覧、HP掲載 ・ティーンズ版 (12月発行): 町立中学生及び小学6年生に配布、学校に掲示、HP掲載
小・中学生にすすめたい本	7月発行: 小中学生に配布、館内配付、HP掲載
図書館年報	7月発行: HP掲載、近隣図書館等へ冊子送付

令和6年度二宮町教育委員会基本方針

二宮町では、令和4年度に教育大綱(令和5年度～令和9年度)を策定し、教育理念を『町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした「共に学び共に育つ教育」を推進します』と決めました。二宮町教育委員会は、この大綱に基づき、次のとおり令和6年度の取り組みを進めます。

■ 二宮町教育大綱の基本理念

町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした
「共に学び共に育つ教育」を推進します

■ 大綱の期間

令和5年度から令和9年度の5年間とします。

これは、第6次二宮町総合計画前期基本計画の計画期間に連動し、見直しができるよう設定するものです。

■ 大綱の基本方針

1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。

- ・ 一人ひとりの人権を尊重し、互いに認め合い、自他の生命を大切にする豊かな心を育みます。
- ・ 自ら考え主体的・協働的に行動できる、世界に羽ばたく人材を育てます。
- ・ 子どもたち一人ひとりに合わせた確かな学力と、健やかな体力を養います。

2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。

- ・ 新しい時代を切り拓くための学びと育ちの多様性を尊重し、より良い学習環境づくりに努めます。
- ・ 地域社会とともに、子どもたちが安全・安心で快適に学べる教育環境づくりに取り組みます。
- ・ 子どもたちの明るい将来を見据え、連続性・一貫性を持った教育施設のあり方について検討を進めます。

3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。

- ・ 誰もが生き生きとした生活を送ることができるよう、生涯学習や生涯スポーツの機会の充実に努めるとともに、社会人の学び直しを推進します。
- ・ 町民と共に未来を見据え、地域コミュニティづくりの促進や社会教育施設の充実に努めます。

■ 教育大綱の基本方針に基づく基本的な方向性

1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。

① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成

学習指導要領の「生きる力」という理念のもと、生きて働く知識・技能の習得、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成、学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性の涵養を目指します。変化の激しい社会を生きていくうえで必要なこれらの資質・能力を身につけさせていくために、よりよい授業のあり方等を追究するとともに、豊かな心や健やかな体の育成のための指導の充実を図ります。

② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進

人口減少社会にあっても、子どもたちが安心して共に学び、共に育つことができる、新たな教育環境を創出するため、小中学校と地域が一体となって、義務教育9年間を見通した教育を進めるとともに、誰もが互いに認め合う、「共に学び共に育つ教育」を推進します。

③ 学校教育に関する情報発信の強化

地域に開かれた信頼される学校づくりのため、学校における取組内容や成果、課題について、多様な手法により有効な情報発信を行い、家庭・地域と学校との連携をより一層深めることで、子どもや教職員の生き生きとした活動につなげます。

2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。

① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

多様な子どもたち一人ひとりの個性を尊重した学びや育ちの環境を確保するとともに、教職員が児童生徒と向き合う時間を確保し、自らの専門性や指導力を高めることができるよう教職員の職場環境の充実を図り、学校教育の質の維持向上に努めます。

児童生徒が安全・安心に学校生活を送れるよう、学校教育施設の効率的な維持管理や計画的な整備を行います。

② 安全・安心な学校づくりの推進

日常の教育活動や登下校時等の安全指導・管理、安全確保の徹底を図るために、家庭・地域・学校・関係諸機関が相互に連携した安全・安心な学校づくりを一層推進します。また、安全で栄養バランスのとれたおいしい給食の提供に努めるとともに、学校との連携を密にし、食育の推進を図ります。

③ 将来に向けた特色ある学校づくりの推進（再掲）

3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。

① 生涯学習の振興

町民一人ひとりが生涯にわたり多様な学びを続けることができる環境づくりの指針となる生涯学習推進計画にもとづき、ニーズに応じた学習機会と情報提供の充実を図るとともに、活動発表の機会づくりに取り組みます。

また、家庭や地域社会の教育力向上を目指し、各種団体と連携しながら、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進をふまえた取り組みを進めます。

② 社会教育施設の管理運営

生涯学習センターをはじめとする各施設の活用を図り、利用者の安全安心や利便性を確保するため、計画的な環境整備に努めます。

また、「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」に基づき、施設のあり方について、町関係部署と連携した取り組みを進めます。

③ 社会教育に関する情報発信の強化

町民の多様な活動をはじめ、社会教育の様々な取り組みの情報発信を積極的に行います。

■ 体系図

教育大綱

基本理念：町民の多様性を尊重し、一人ひとりの経験や知識を活かした
「共に学び共に育つ教育」を推進します

大綱・基本方針 1 豊かな人間性と社会性を育むとともに、自ら考え生きる力を育てます。

- 基本的な方向性 ① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成
施策（１）自ら学ぶ力を養うための教育の推進
- 基本的な方向性 ② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進
施策（１）小中一貫教育の推進
施策（２）コミュニティ・スクール運営の促進
- 基本的な方向性 ③ 学校教育に関する情報発信の強化
施策（１）情報発信の強化

大綱・基本方針 2 未来に向けた学習環境と安心して学べる教育環境づくりを進めます。

- 基本的な方向性 ① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備
施策（１）支援が必要な児童生徒への対応の充実
施策（２）教職員の働き方改革の推進
施策（３）教職員の指導力の向上
施策（４）安心して学べる学校施設の整備
- 基本的な方向性 ② 安全・安心な学校づくりの推進
施策（１）健康・安全教育の充実
- 基本的な方向性 ③ 未来に向けた特色ある学校づくりの推進（再掲）

大綱・基本方針 3 町民が主人公となる、文化やスポーツなど生涯学習の振興を進めます。

- 基本的な方向性 ① 生涯学習の振興
施策（１）社会教育事業の推進
施策（２）図書館事業の推進
施策（３）二宮の自然・歴史・文化・スポーツに触れる機会の提供
- 基本的な方向性 ② 社会教育施設の管理運営
施策（１）各施設の適切な維持管理と運営
- 基本的な方向性 ③ 社会教育に関する情報発信の強化
施策（１）情報発信の強化

■ KGI（重要目標達成指標）

教育大綱に掲げた基本理念の達成に向け、その達成度合いを測る指標として KGI を以下のとおり設定します。KGI を達成するための必要なプロセスとして、基本施策の KPI（重要業績評価指標）を設定し、KGI と KPI の相関関係を意識しながら、施策を推進していきます。

○学校教育・社会教育

項目	基準値	目標値（令和9年度）
将来に夢や目標を持っている児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 80.5% 中学校 69.6% (令和4年度実績値)	小学校 85.0% 中学校 75.0%

■ 基本施策及び重点的な取り組み

1-① あらゆる学びの基盤となる資質・能力の育成

(1) 自ら学ぶ力を養うための教育の推進

児童・生徒が基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう、各教科における言語活動を基盤とした学び合いを促進させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育みます。また、ICT 機材の効果的な活用を通して、個別最適な学びと協働的な学びを推進し、学びの充実を図ります。

さらに、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度等を育てるとともに、特別活動との連携による自主的、実践的な力の育成に努めます。

【関連する主な取り組み】

- ・言語活動の充実
- ・情報活用能力の育成
- ・英語教育推進事業
- ・道徳教育・特別活動の充実
- ・読書機会の充実
- ・学校体育の充実

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標 (KPI)】

項目	基準値	目標値 (令和9年度)
話し合う活動を通して自分の考えの広がり、深まりを感じている児童生徒 (肯定的な回答の割合) 【町の調査 ※調査対象：小5～中3】	小学校 84.0% 中学校 86.0% (令和5年度実績値)	小学校 85.0% 中学校 90.0%
自分と違う意見について考えるのは楽しいと感じている児童生徒 (肯定的な回答の割合) 【町の調査 ※調査対象：小5～中3】	小学校 75.0% 中学校 78.0% (令和5年度実績値)	小学校 80.0% 中学校 80.0%
学校の勉強がよくわかる。 【町の調査※調査対象小1～中3】	小学校 89% 中学校 86% (令和5年度参考)	小学校 95.0% 中学校 90.0%
週3回以上、授業で ICT 機器を使用する割合 【全国学力・学習状況調査】	小学校 63.1% 中学校 85.1% (令和4年度実績値)	小学校 70.0% 中学校 95.0%
学習の中で ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと感じている児童生徒 (肯定的な回答の割合) 【全国学力・学習状況調査】	小学校 92.3% 中学校 96.9% (令和4年度実績値)	小学校 95.0% 中学校 98.0%
中学3年生の CEFR A1 レベル (英語検定3級レベル) 相当以上の資格を取得しているまたは、相当以上の英語力を有すると思われる割合【英語教育実施状況調査】	45% (令和3年度～5年度参考)	50.0%

※CEFL (Common European Framework of Reference for Languages, Learning, teaching, assessment)

外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠

【令和6年度の重点的な取り組み】

○言語活動の充実

- ・これまで培ってきた各教科における言語活動の工夫を柱として、言語能力の育成を図る。
- ・言語活動を通じ、学び合いを重視した授業への改善に努め、他人の意見も尊重でき、互いに思考を高め合える環境づくりを促進する。

○情報活用能力の育成

- ・ICT機器の積極的活用を引き続き推進することに加えて、ICT支援員を効果的に活用し、ICT活用の好事例を積み上げていく。
- ・教科横断的な視点にたったカリキュラムの工夫を行い、情報活用能力（情報モラル含む）の育成を図る。

○英語教育推進事業

- ・ALT(外国語指導助手)の活用等を通じて、異文化理解、コミュニケーション能力を育成する授業づくりに努める。オンライン活用による海外交流等により、話したくなる、聞きたくなる英語を体感する機会を確保する。
- ・小学校に中学校英語科免許を持った教員を配置するとともに、小中学校の教員がともに学び合う機会を通じて、指導力向上を図る。また、小中学校間の学びを円滑に接続し、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくりに努める。

1-② 将来に向けた特色ある学校づくりの推進

(1) 小中一貫教育の推進

子どもたちの資質能力を育成するために、小中学校教員による9年間のカリキュラム研究や、共通性と一貫性をもった学級づくり、授業づくり、子どもたちの交流活動を推進します。また、施設一体型小中一貫教育校の設置に向け、教育の内容や施設の在り方について研究を進めます。

【関連する主な取り組み】

- ・小中一貫教育カリキュラム研究の推進
- ・かながわ学びづくり推進地域研究委託事業「9年間を見通した共通性と一貫性のあ
る指導・支援を通じた『学びに向かう力』の醸成と資質・能力を育む指導のあり方
の実施
- ・施設一体型小中一貫教育校設置に向けた研究
- ・郷土理解の促進による郷土愛の育成
- ・小中一貫教育に関する町民への情報提供の促進

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
国語の勉強が好きと回答した児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 53.8% 中学校 60.3% (令和4年度実績値)	小学校 60.0% 中学校 70.0%
算数・数学の勉強が好きと回答した児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 62.1% 中学校 58.3% (令和4年度実績値)	小学校 70.0% 中学校 65.0%
英語の勉強が好きと回答した児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 75.5% 中学校 60.7% (令和5年度参考)	小学校 80.0% 中学校 65.0%
学校に行くのは楽しいと回答した児童生徒（肯定的な回答の割合） 【町の調査 ※調査対象：小1～中3】	小学校 89% 中学校 77% (令和5年度実績値)	小学校 94.0% 中学校 82.0%
学校の勉強がよくわかる。 【町の調査※調査対象小1～中3】	小学校 89% 中学校 86% (令和5年度参考)	小学校 95.0% 中学校 90.0%
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 49.2% 中学校 46.4% (令和4年度実績値)	小学校 55.0% 中学校 50.0%
小中一貫教育の認知度 【総合戦略町民アンケート】	37.6% (令和3年度実績値)	50.0%
中学校に授業や部活動の見学に行くことで、中学校生活への期待が高まったり、不安が少なくなったりしましたか。【二宮町独自の調査】	(令和6年度新規)	

【令和6年度の重点的な取り組み】

○施設分離型小中一貫教育の推進

- ・「にのみや学園」として、すべての子どもが、安心して学べる学級づくりに共通性と一貫性をもって取り組んでいく。
- ・小中学校の連携により、9年間を見通したカリキュラム研究を継続的に行うとともに、研究成果をもとにした授業づくりに取り組む。
- ・子どもたちや教職員の声を踏まえ、様々な形で子どもたちの交流（小学生と中学生、小学生同士、中学生同士の交流）を図る。

○施設一体型小中一貫教育校の研究

- ・令和5年度から施設分離型で取り組み、成果と課題を明らかにしながら、将来的な施設一体型の小中一貫教育校への移行について検討する。

○郷土理解の促進による郷土愛の育成

- ・二宮町に愛着と誇りをもてる子どもを育てるために「二宮町」をテーマにした探究学習を進める。コミュニティ・スクールのよさを生かして、地域とのつながりを大切にした教育課程の充実を図る。

(2) コミュニティ・スクール運営の促進

各学校のコミュニティ・スクールの特色を相互に共有し、更なる活性化を図るとともに、学校運営協議会の円滑な運営により、学校と地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進します。

【関連する主な取り組み】

- ・学校運営協議会の円滑な運営のための支援
- ・地域との連携による児童生徒の活動の促進
- ・コミュニティ・スクールに関する町民への情報提供の促進

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
地域の行事に積極的に参加している児童生徒（肯定的な回答の割合）【学校評価アンケート】	小学校 68.6% 中学校 48.3% (令和5年度実績値)	小学校 75.0% 中学校 55.0%
コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の認知度【総合戦略町民アンケート】	21.4% (令和4年度実績値)	30.0%

【令和6年度の重点的な取り組み】

○学校運営協議会の円滑な運営のための支援

- ・町内すべての小・中学校に組織した学校運営協議会の円滑な運営により、学校が地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進する。
- ・各学校の学校運営協議会代表者や学校長に加え、地域学校協働活動推進員が一堂に会する情報交換会を定期的を開催し、各学校における取り組みの情報共有のほか、にのみや学園を意識した連携や取組について検討する。

1-③ 学校教育に関する情報発信の強化

(1) 情報発信の強化

地域とともにある開かれた学校づくりを推進するため、学校運営協議会や地域学校協働活動の関係者をはじめ、多様な地域人材との連携を図りながら、学校ホームページ、学校だより、町ホームページや広報紙等の多様な手法により、タイムリーで効果的な情報の継続的な発信に努めます。また、令和6年度中に町の公式LINEが導入されるため、LINEを活用した情報発信についても検討を進めます。

【関連する主な取り組み】

- ・学校ホームページや町ホームページ、広報紙等の積極的な活用

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
学校ホームページアクセス回数（5校合計の月平均）	11,000回 （令和4年度実績値）	12,000回
学校だより、ホームページなどを通して、学校の様子を保護者に伝えようと努めていると思う保護者の肯定的な割合（5校平均値）【学校評価】	88.7% （令和4年度実績値）	95%

※基準値について

新型コロナウイルスの影響を受けている事業は、影響を受けていない年度の実績値を基準値として設定。

【令和6年度の重点的な取り組み】

- LINEを活用した情報発信の検討

2-① すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

(1) 支援が必要な児童生徒への対応の充実

誰もが安心して通うことができる学校づくりを進めるとともに、一人ひとりの教育的ニーズに応じた多様な学びの場の確保に努めます。また、学校、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門職や、医療・福祉等の関係機関と連携をとりながら、児童生徒や保護者の思いに寄り添った切れ目のない相談支援体制の充実を図ります。

【関連する主な取り組み】

- ・教育相談体制（就学相談含む）の充実
- ・インクルーシブ教育・支援教育の充実
- ・幼保小連携推進事業
- ・支援教育補助員の配置
- ・医療的ケア受入実施体制の確立
- ・中学校の制服の在り方の検討

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
誰にも相談していない児童生徒数【問題行動等・不登校調査】	小学校 0人 中学校 7人 (令和3年度実績値)	小学校 0人 中学校 0人
困ったことがあれば先生に相談できると回答した児童生徒の割合（肯定的な回答の割合） 【町の調査 ※調査対象：小1～中3】 ※令和6年度からは「先生」を「先生や学校にいる大人」に変更する予定	小学校 84% 中学校 74% (令和5年度実績)	小学校 90% 中学校 80%
新規不登校者数 【問題行動等・不登校調査】	小学校 5人 中学校 15人 (令和3年度実績値)	小学校 5人 中学校 15人
不登校率 【問題行動等・不登校調査】	小学校 (下学年) 0.9% (上学年) 2.1% 中学校 6.2% (令和3年度実績値)	小学校 (下学年) 0.9% (上学年) 2.1% 中学校 6.2%

【令和6年度の重点的な取り組み】

○教育相談体制の充実

- ・いじめ、不登校、ヤングケアラー等の多様な課題に対応するために、児童生徒指導担当、教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、心理教育相談員、スクールソーシャルワーカー等による相談支援体制の充実を図る。また、教育、福祉、医療等の関係機関の連携を一層強化する。
- ・教育支援室（やまびこ）において、不登校児童生徒への学習支援や生活支援をより一層進めるために、学校及び町内フリースクール等との連携を充実させる。
- ・学校、教育委員会（教育相談室）、フリースクール等の連携強化に向けたネットワーク会議を開催し、子どもたち一人ひとりが、自らの状況に応じた最適な居場所を柔軟に選択できるよう支援体制を構築する。
- ・校内フリースペースなど、児童生徒の実態に応じた居場所づくりに取り組む。また、

ほっとルームの効果を検証し、不登校の児童生徒が増加している学校の対策に生かす。

- ・「二宮町いじめ防止基本方針」に基づき、二宮町におけるいじめ防止対策の総合的かつ効果的な推進を図る。

○インクルーシブ教育・支援教育の充実

- ・通常級に在籍しながら、個別に教育的配慮が必要な児童生徒が、自身のもっている力をより発揮し、自信を持って学校生活を送れるよう支援するために、通級指導教室「まなびの教室（リエゾン）」を新規に開設する。

○中学校の制服の在り方の検討

- ・中学校の制服について、「多様性への配慮」「機能面の向上」「保護者負担の軽減」等を考慮し、生徒の実態に合ったより良い制服の在り方を引き続き検討する。
- ・小中一貫教育の推進を見据え、制服の持つ意義について、「このみや学園」を取り巻く様々な方々との共通認識を図りながら進める。

○幼保小連携の推進

- ・子どもたちの育ちを幼保小間でつなげていくため、幼保小の接続期のカリキュラムについて研究する。そのために、教員同士の交流や児童園児の交流のあり方について改善を図る。
- ・専門家の助言を元に、就学前後における関係機関との連携強化を図る。

(2) 教職員の働き方改革の推進

「学校の働き方改革に関する基本方針」に基づき、学校間ネットワークや統合型校務支援システム、タブレット端末等の有効活用を進めるほか、教職員が担うべき業務の適正化についても検討を進め、校務や教材研究等に集中できる時間や児童生徒と向き合う時間の確保に向けた取り組みを推進します。また、勤怠管理システムの活用や部活動の地域移行の推進等により、ワークライフバランスを含むタイムマネジメント等の意識改革を進め、教職員一人ひとりの心身の健康保持の実現と、やりがいをもって職務に従事できる環境を整備します。

【関連する主な取り組み】

- ・働く場としての環境整備
- ・部活動の地域移行に向けた検証
- ・学校の運営に係る地域人材の活用

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
教職員の時間外勤務の月の平均時間	小学校 36.3h 中学校 58.4h (令和3年度実績値)	小学校 30.0h 中学校 30.0h
教職員に占める高ストレス者の割合 【ストレスチェック結果】	13.2% (令和4年度実績値)	10.0%

【令和6年度の重点的な取り組み】

○働く場としての環境整備

- ・校務支援システム、オンライン会議や資料のペーパーレス化といったデジタル化も踏まえ、管理職のマネジメントによる、効果的・効率的な働き方を推進する。
- ・夏季・冬季における学校閉庁日の設定や、入学式等の日程変更等により、休暇が取りやすく、柔軟に働ける環境を促進する。
- ・教職員一人ひとりが悩みや不安を抱え込まないよう職場全体での組織的な相談体制の充実を図る。
- ・共同学校事務室を設置し、小中学校に係る事務の効率化、標準化等、学校事務の共同実施によって効果的な事務処理体制を構築し、学校教育の充実及び学校運営全般の改善を図る。
- ・引き続き国・県に対し、教職員の定数改善等を要望する。

○部活動の地域移行に向けた検証

- ・令和5年度以降の学校の働き方改革を考慮した休日の部活動の段階的な地域移行に向け、指導にかかる費用負担や人材確保などの課題を検証する。

○学校の運営に係る地域人材の活用

- ・コミュニティ・スクールや地域学校協働活動を促進する中で、教員の働き方改革の側面から、多様な地域人材の力を活用し、地域とともに子どもたちを見守り、育てていく意識と基盤を強化する。

(3) 教職員の指導力の向上

教職員が児童・生徒への理解を深め、指導と評価の一層の改善・充実を図るとともに、教育にかかわる諸課題に対応して求められる資質や能力を育む授業づくりを行うために、各種研究事業の支援および職層・キャリアに応じた教員研修等の充実を図ります。

【関連する主な取り組み】

- ・「教職員授業力向上研究事業」の推進
- ・教育研究所における研修の充実

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
話し合う活動を通して自分の考えの広がり、深まりを感じていると回答した児童生徒（肯定的な回答の割合） 【二宮町独自の調査 ※調査対象：小5～中3】	小学校 84.0% 中学校 86.0% (令和4年度実績値)	小学校 85.0% 中学校 90.0%
学校の勉強がよくわかる。 【町の調査※調査対象小1～中3】	小学校 89% 中学校 86% (令和5年度参考)	小学校 95.0% 中学校 90.0%
国語の勉強が好きと回答した児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 53.8% 中学校 60.3% (令和4年度実績値)	小学校 60.0% 中学校 70.0%

算数・数学の勉強が好きと回答した児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 62.1% 中学校 58.3% (令和4年度実績値)	小学校 70.0% 中学校 65.0%
英語の勉強が好きと回答した児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 75.5% 中学校 60.7% (令和5年度実績値)	小学校 80.0% 中学校 65.0%
先生はよいところを認めてくれていると思うと回答した児童生徒（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 86.7% 中学校 92.7% (令和4年度実績値)	小学校 90.0% 中学校 95.0%

【令和6年度の重点的な取り組み】

○「教職員授業力向上研究事業」の推進

- ・多様化・複雑化する教育課題に対応できるよう、教職員研修や校内研究を充実させ、教職員の専門性・資質向上を図るとともに、小中学校間の連携を図り、9年間のつながりを大切にしたい授業づくりに努める。

（4）安心して学べる学校施設の整備

「二宮町教育等施設長寿命化計画」（個別施設管理計画）に基づき、学校施設の計画的な修繕・改修を推進し、安全で安心できる教育環境の整備に努めます。

【関連する主な取り組み】

- ・長寿命化計画に基づく学校施設等の計画的な改修

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
「学校施設等現況調査」（令和2年度）におけるDランク判定及び緊急対応箇所改修割合	40.0% (令和3年度実績値)	100.0%

【令和6年度の重点的な取り組み】

○長寿命化計画に基づく学校施設等の計画的な改修

- ・山西小学校北棟校舎外壁等大規模改修工事
- ・二宮中学校体育館床等改修工事

2-② 安全・安心な学校づくりの推進

(1) 健康・安全教育の充実

防災教育や交通安全教育の充実に努めるとともに、二宮町通学路交通安全プログラムに基づき、地域社会全体で児童生徒の安全確保を図ります。また、子どもたちの健やかな成長や将来的に健康な人生を送るための望ましい知識・習慣を身につける保健教育を充実させるとともに、安全でおいしい給食の安定的な提供を通じ児童生徒が食の大切さを学ぶ食育の充実に努めます。

【関連する主な取り組み】

- ・安全対策、安全教育
- ・幼保小中一斉引取り訓練
- ・学校給食センターにおける取り組み

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
通学路点検対応箇所数（合同点検実施箇所＋合同点検未実施のうち対策済みの箇所数）	33箇所 （令和3年度実績値）	58箇所
毎日、朝食を食べている児童・生徒の割合 【全国学力・学習状況調査】	小学校 94.3% 中学校 91.2% （令和4年度実績値）	小学校 96.0% 中学校 93.0%

【令和6年度の重点的な取り組み】

○学校給食センターにおける取り組み

- ・中学校給食費を完全無償化にするとともに、小学校給食費に関する物価高騰分の支援を継続する。また、引き続き小学校給食費の段階的な無償化の検討を行う。
- ・二宮産または県内産の無農薬や低農薬などの食材を使用した給食を「地場産デー」と称し、学期に1回程度実施していくとともに、給食時間を活用して栄養士が学校を訪問し、児童生徒に対し、給食の魅力を伝え、「食材」を知り、「食」を選択することができるよう「食育」を実施していく。

2-③ 将来に向けた特色ある学校づくりの推進（再掲）

(1) 小中一貫教育の推進

(2) コミュニティ・スクール運営の促進

3-① 生涯学習の振興

(1) 社会教育事業の推進

家庭・地域・学校が一体となって、未来を担う子どもたちの成長を支える学校支援、放課後子ども教室等の地域学校協働活動を推進します。

また、各種団体や地域と連携・協力し、町民が学習やスポーツなどの生涯学習活動に取り組む環境づくり、きっかけづくりを進めます。

これらを通じて、青少年の健全育成を図るとともに、様々な人権問題についても研修会等を開催し、人権意識を育みます。

【関連する主な取り組み】

- ・コミュニティ・スクールと連携した地域学校協働活動の推進
- ・各種団体との連携による事業実施、地域における学びの支援
- ・青少年の健全育成
- ・人権教育の推進

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の認知度【総合戦略町民アンケート】	21.4% （令和4年度実績値）	30.0%
放課後子ども教室の登録率（登録数/児童数合計）及び参加した児童の延べ人数	36.4% 2,873人 （令和4年度実績値）	45% 2,873人（※）
にのみや町民大学の申込状況（申込者数/定員数）	91.1% （令和4年度実績値）	100%以上

※山西小学校の放課後子ども教室は、令和5年度まで各回の参加対象を全学年としていたが、令和6年度から二宮小学校と同様に各回の対象を奇数学年と偶数学年に分けるため、目標値の参加する児童の延べ人数は、現状を維持することとする。

【令和6年度の重点的な取り組み】

- コミュニティ・スクールと連携した地域学校協働活動の推進
 - ・地域学校協働活動推進員とともに、地域学校協働活動の推進に取り組みます。
- 青少年の健全育成と各種団体の活動支援
 - ・関連団体との連携や協力により事業を実施するとともに、各種団体の事業への支援や情報提供に取り組みます。
- 多様な学習機会と学習情報の提供
 - ・様々な分野の学習機会や生涯学習に関する情報の収集と提供に取り組みます。

(2) 図書館事業の推進

赤ちゃんからお年寄りまで誰でも気軽に利用できる図書館として、図書館サービスの充実を図ります。町民の「知の拠点」として、本や情報を活用した学びを支える

とともに町民と地域の生き生きとした活動につなげます。

特に、子どもの読書習慣の定着を図るため、様々な形で図書館に親しむきっかけを作り、図書館利用を促進します。

【関連する主な取り組み】

- ・幅広い世代の利用促進
- ・図書館資料の充実と利用しやすい環境づくり
- ・町の歴史や文化、ゆかりの人物に関する情報と資料の収集活用

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
図書館年間入館者数 【二宮町統計書】	174,944人 (平成30年度実績値)	175,000人
読書が好きと回答した児童生徒数（肯定的な回答の割合）【全国学力・学習状況調査】	小学校 70.2% 中学校 63.9% (令和4年度実績値)	小学校 75.0% 中学校 70.0%

※基準値について

新型コロナウイルスの影響を受けている事業は、影響を受けていない年度の実績値を基準値として設定。

【令和6年度の重点的な取り組み】

○幅広い世代の利用促進

- ・従来の事業に加えて、新規事業を開催することで図書館利用のきっかけ作りを進め、子どもたちから親世代、高齢者の図書館利用を促進します。
- ・子どもや子育て世代向けの事業実施を通じて、「読む楽しさ」「知る楽しみ」の動機付けを図り、子育て世代と子どもたちの図書館利用を促進します。
- ・町内の小学校や中学校、高等学校と連携し、職業体験や見学を通じて、ティーンズ世代（小学校高学年～高校生）の利用の促進に取り組みます。
- ・ホームページやSNSを活用し、日常的に図書館を利用していない町民へのPRを進めます。

○図書館資料の充実と利用しやすい環境づくり

- ・新規蔵書の受け入れと既存蔵書の整理を進め、利用者が図書を手に取りたくなる環境づくりに取り組みます。

（3）二宮の自然・歴史・文化・スポーツに触れる機会の提供

各種文化・芸術団体やスポーツ団体と連携、協働、支援するとともに、各施設の適切な管理運営に努め、町民が様々な文化や芸術、スポーツに触れる機会を提供します。

また、長い歴史の中で培われてきた貴重な有形・無形の文化財を保護・保存していくとともに、町民への普及・啓発活動に努め、郷土に対する意識を育みます。

【関連する主な取り組み】

- ・文化芸術及びスポーツの振興・支援

- ・歴史や文化の保護と普及啓発

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
文化祭来場者数	4,273人 （令和元年度実績値）	4,500人
ピアノマラソンコンサート参加者数	80組 （平成30年度実績値）	80組
民俗芸能のつどい観覧者数	405人 （令和元年度実績値）	500人
今住んでいる地域の行事に参加していると回答した児童生徒（肯定的な回答の割合） 【全国学力・学習状況調査】	小学校 52.4% 中学校 34.0% （令和4年度実績値）	小学校 55.0% 中学校 35.0%
体育施設（武道館、体育館、運動場、テニスコート、山西プール）の個人入場者数および利用登録団体数 【二宮町統計書】	132,119人・5,094団体 （令和4年度実績値）	135,000人・5,100団体

※基準値について

- ・新型コロナウイルスの影響を受けている事業は、影響を受けていない年度の実績値を基準値として設定。
- ・体育施設の個人入場者数および利用登録団体数基準値及び目標値（重要業績評価指標（KPI）については、温水プールを令和6年3月31日をもって廃止にすることに伴い、利用者数に大きな乖離が生じることから、変更する。

【令和6年度の重点的な取り組み】

○文化芸術に関する事業の実施と活動の支援

- ・町民の活動の成果発表の場として、「文化祭」や「ピアノマラソンコンサート」などを開催します。

○歴史や文化に関する普及啓発事業の実施

- ・「民俗芸能のつどい」や資料展示などを通じて、町民が町の歴史や文化に触れる機会を提供します。

○スポーツに取り組む機会の創出

- ・スポーツ推進委員とともに「ニュースポーツ体験会」、「親子体力テスト」を実施し、また、スポーツ協会主催のスポーツフェスティバルを支援するなど、各種団体と連携しながら、気軽にスポーツに取り組むきっかけづくりに努めます。

3-② 社会教育施設の管理運営

(1) 各施設の適切な維持管理と運営

長寿命化計画（個別施設管理計画）に基づき、生涯学習センターラディアンやスポーツ施設など社会教育施設の計画的な修繕・改修に取り組み、安全安心な環境整備に努めます。

また、生涯学習センターラディアン及び図書館の改修に向け、事前周知も含めた準備の検討を進めるとともに、他の施設についても「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」に基づいて、町関係部署と連携した取り組みを進めます。

【関連する主な取り組み】

- ・安全安心な環境整備と適切な施設運営
- ・生涯学習センターラディアン及び図書館の改修に向けた検討

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
「二宮町教育等施設長寿命化計画（個別施設計画）における健全度D判定評価の対応状況（対応済み数／D判定評価数）」	0/1 （令和5年度実績値）	1/1

※基準値について

- ・令和6年3月31日で温水プールが廃止となることに伴い、基準値及び目標値に設定している健全度D判定評価数に変更が生じることから、重要業績評価指標（KPI）について、上記のように変更する。

【令和6年度の重点的な取り組み】

○安全安心な環境整備と適切な施設運営

- ・利用者が安全安心して利用できるよう、長寿命化計画に基づき、計画的な修繕・改修を実施する。

3-③ 社会教育に関する情報発信の強化

(1) 情報発信の強化

町民が等しく生涯学習の機会を得られるよう、二宮町ホームページや広報紙等を通じて、学習・文化、スポーツ等の情報を積極的に発信していきます。

【関連する主な取り組み】

- ・二宮町ホームページや広報紙等の積極的な活用

【5年間の進捗を確認する重要業績評価指標（KPI）】

項目	基準値	目標値（令和9年度）
生涯学習課からの情報発信に基づく新聞等への掲載数	14件 (令和3年度実績値)	20件

【令和6年度の重点的な取り組み】

- LINEを活用した情報発信の検討

資料3

令和6年度二宮町教育関係予算

単位:千円・%

款 項	目	令和6年度	令和5年度	増 減 額	増 減 率
一般会計		9,367,000	8,977,000	390,000	4.3
教育費		1,093,514	981,119	112,395	11.5
(一般会計に占める教育費の割合 11.7%)					
教育総務費		390,786	283,065	107,721	38.1
	教育委員会費	1,565	1,570	△ 5	△ 0.3
	事務局費	166,870	154,298	12,572	8.1
	教育振興費	222,351	127,197	95,154	74.8
小学校費		183,645	145,819	37,826	25.9
	学校管理費	178,467	140,827	37,640	26.7
	教育振興費	5,178	4,992	186	3.7
中学校費		80,157	88,233	△ 8,076	△ 9.2
	学校管理費	74,935	81,761	△ 6,826	△ 8.3
	教育振興費	5,222	6,472	△ 1,250	△ 19.3
社会教育費		197,867	183,149	14,718	8.0
(教育費に占める社会教育費の割合 18.1%)					
	社会教育総務費	94,957	80,652	14,305	17.7
	青少年育成費	2,774	3,057	△ 283	△ 9.3
	図書館費	17,877	18,226	△ 349	△ 1.9
	文化財保護費	1,244	1,276	△ 32	△ 2.5
	生涯学習振興費	81,015	79,938	1,077	1.3
保健体育費		241,059	280,853	△ 39,794	△ 14.2
	保健体育総務費	40,184	35,854	4,330	12.1
	体育施設費	34,317	122,226	△ 87,909	△ 71.9
	学校給食費	166,558	122,773	43,785	35.7

令和6年度 二宮町社会教育事業計画

(生涯学習課)

1. 社会教育委員

事業名	説明	時期	令和6年	令和5年	増減
社会教育委員経費	社会教育全般について協議する(全6回)	年間	276	273	3

2. 社会教育総務

事業名	説明	時期	令和6年	令和5年	増減
・社会教育主事の取得	令和5年度に職員1名が社会教育主事を取得	-	0	31	△ 31

3. 青少年教育

事業名	説明	時期	令和6年	令和5年	増減
青少年育成地域活動事業 ・青少年指導員活動 ・広域連携中学生交流 洋上体験研修事業 ・青少年問題協議会	青少年の健全育成を図る ・青少年指導員を中心に、青少年団体の育成を通じ、健全育成を図る vamos live、夜間パトロール等 ・海洋調査船で集団生活をしながら、海水浴や 星空観察などを行う。 1市4町1村の交流事業 ・青少年問題について協議する (委員9名)	年間 8月 7月	1,215	1,437	△ 222
子ども会活動支援事業 ・二宮町子ども野外研修補助金 ・子ども会活動事業補助金	子ども会事業を支援する ・野外研修を支援 ①町内でのデイキャンプ ②アスレチック施設での体験学習 ・子ども会活動を支援(子育連・単位子ども会)	10月 2月 年間	1,434	1,490	△ 56
20歳のつどい関係経費	成人の日にあたり、新たに20歳となった方の成長を祝うとともに、成人としての認識を深めるために20歳のつどいを開催する。	1月	125	130	△ 5

4. 図書館

事業名	説明	時期	令和6年	令和5年	増減
図書館資料整備事業 ・資料購入	資料の整備を進め、町民への情報提供やサービス向上を図る。 ・図書、雑誌の購入	年間	7,180	7,280	△ 100
図書館運営事業 ・図書館協議会の開催 ・図書館運営	図書館の適切な運営・サービスを行う。 ・図書館法に基づく協議会を開催する。 ・貸出返却、調査相談、複写対応の実施 ・学校等団体貸出・来館対応 ・各種行事の実施 ・地域資料収集の継続 ・HPやSNSも活用したPR	年3回 年間	10,697	10,946	△ 249

5. 文化財保護

事業名	説明	時期	令和6年	令和5年	増減
文化財保護普及啓発事業 ・文化財保護委員会 ・町指定文化財管理補助金	文化財の保護、郷土資料の保管と共に知識の普及啓発を図る ・文化財愛護啓発のための各種展示を行う ・文化財保護について審議する（委員5名） ・町指定文化財管理費用10件を補助する	年間	236	236	0
伝統芸能保存事業 ・民俗芸能のつどい ・民俗芸能保存会 連絡協議会補助金	郷土に伝わる伝統芸能を保存する ・伝統芸能を公開（発表）する ・継承団体や歴史をパネルで紹介する ・民俗芸能保存会連絡協議会に補助金を支出して支援する	10月 年間	522	567	△ 45
埋蔵文化財調査事業	埋蔵文化財包蔵地内の開発行爲等において、必要に応じて試掘調査を行う	年間	486	473	13

6. 生涯学習振興

事業名	説明	時期	令和6年	令和5年	増減
地域学校協働活動推進事業 ・PTA連絡協議会補助金 ・地域学校協働活動推進員 ・放課後子ども教室	家庭・地域教育充実のため、講座・研修会等の開催や団体間のネットワーク構築をめざす ・5校合同事業等のPTA活動に対する補助を行う ・地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員を町内小中学校5校に配置する ・子どもの居場所づくりと地域人材の活用を図る。各校年間12回の実施 地域学校協働活動推進員が主体となり企画・運営を行う。	年間 年間 年間	2,299	2,232	67
にのみや町民大学推進事業 ・町民大学講座 ・身近な余暇ガイド事業 ・地域生涯学習振興事業補助金	町民の多様な学習ニーズに応えるとともに、学習機会の拡充をめざし、町民が主体となった生涯学習の推進を図る ・多様な学習ニーズに応えた学習機会を町民に提供する ・余暇ガイド・ホームページの更新 ・地域で生涯学習事業を振興するための団体が実施する講座、講習等に対する補助を行う	年間 年間 年間	689	703	△ 14

事業名	説明	時期	令和6年	令和5年	増減
文化振興事業 ・文化祭 ・ラヂオアン・ピアノマラソンコンサート	町民の文化活動を奨励し、文化振興を図る ・文化祭に参加する団体等で構成する実行委員会形式で実施し、町民の文化活動の成果を発表する場として開催する ・スタインウェイピアノを演奏する機会を提供し、ピアノに親しんでもらう	10月・11月 3月	286	326	△ 40
人権教育推進事業	人権尊重意識を高める講座を開催する。 テーマ：LGBTQ+ 対象：教員、社会教育団体関係者等	1月	42	42	0
生涯学習センター 管理運営事業	センター施設等維持管理及び運営を行う	年間	75,269	74,268	1,001
ふたみ記念館管理運営事業	ふたみ記念館を効果的に活用するための管理及び運営を行う。	年間	2,430	2,367	63

7. 生涯スポーツ

事業名	説明	時期	令和6年	令和5年	増減
スポーツ推進委員活動事業 ・スポーツ推進委員連絡協議会主催事業	地域のスポーツ・レクリエーション活動の推進を目的とし、各団体と連携してスポーツ指導を行うとともに、今後のスポーツ推進策について議論を行う。 ニュースポーツの推進 (ユニカール等)	年間	643	637	6
社会体育推進事業	社会体育振興のため町スポーツ協会を中心とする各種団体に補助をしてスポーツ振興及びスポーツ団体の強化を図る。 市町村対抗かながわ駅伝大会への参加	年間	1,118	1,151	△ 33
テニスコート 施設管理運営事業	緑が丘・ラティアンテニスコートを維持管理し、スポーツの振興を図る	年間	1,862	1,024	838
武道館 施設管理運営事業	武道館を維持管理し、スポーツの振興を図る	年間	1,093	1,068	25
町立体育館 施設管理運営事業	町立体育館を維持管理し、スポーツの振興を図る	年間	4,849	6,232	△ 1,383
町民運動場 施設管理運営事業	町民運動場を維持管理し、スポーツの振興を図る	年間	9,435	10,269	△ 834
山西プール 施設管理運営事業	夏休みにプールを開設し、町民の体力づくりと水泳の普及を図る	7.8.9月	15,214	13,200	2,014
旧町民温水プール 施設管理経費	町民温水プールは令和6年3月31日をもって廃止となったが、建物等の維持管理を行う。	年間	1,864	90,433	△ 88,569

令和6年度 二宮町社会教育委員会議開催予定

※予定は変更する場合がありますので、ご了承ください。

1. 社会教育委員会議

	日 程	時 間	場 所
1	第1回 令和6年 5月16日(木)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
2	第2回 令和6年 7月11日(木)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
3	第3回 令和6年 10月11日(金)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
4	第4回 令和6年 11月22日(金)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
5	第5回 令和7年 1月 24日(金)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
6	第6回 令和7年 3月 28日(金)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1

2. 県社会教育委員連絡協議会事業(予定)

会 議 名 等	
①総会(年1回) 令和6年6月10日(月) (善行駅・総合教育センター)	
②理事会(年3回) 令和6年5月13日(月) (善行駅・総合教育センター) 令和6年10月7日(月)午後(善行駅・総合教育センター) 令和7年3月28日(火)午後(善行駅・総合教育センター)	
③研修会 令和6年9月2日(月) (善行駅・総合教育センター)	
④地区研究会	
○令和6年11月2日(土) 海老名市(海老名市文化会館)	
○令和7年2月4日(火) 大磯町(大磯プリンスホテル)	

令和6年度 二宮町社会教育委員会議開催予定

※予定は変更する場合がありますので、ご了承ください。

1. 社会教育委員会議

	日 程	時 間	場 所
1	第1回 令和6年 5月16日(木)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
2	第2回 令和6年 7月11日(木)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
3	第3回 令和6年 10月11日(金)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
4	第4回 令和6年 11月22日(金)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
5	第5回 令和7年 1月 24日(金)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1
6	第6回 令和7年 3月 28日(金)	13時30分	生涯学習センターラディアンM1

2. 県社会教育委員連絡協議会事業(予定)

会 議 名 等	
①総会(年1回) 令和6年6月10日(月) (善行駅・総合教育センター)	
②理事会(年3回) 令和6年5月13日(月) (善行駅・総合教育センター) 令和6年10月7日(月)午後(善行駅・総合教育センター) 令和7年3月18日(火)午後(善行駅・総合教育センター)	
③研修会 令和6年9月2日(月) (善行駅・総合教育センター)	
④地区研究会	
○令和6年11月2日(土) 海老名市(海老名市文化会館)	
○令和7年2月4日(火) 大磯町(大磯プリンスホテル)	

○小中学校水泳授業予定表

令和6年5月1日時点

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	11	給食なし	
日にち	7月1日 月	7月2日 火	7月3日 水	7月4日 木	7月5日 金	7月8日 月	7月9日 火	7月10日 水	7月11日 木	7月12日 金	7月16日 火	7月17日 水	7月18日 木	7月19日 金
1・2校時	山西	一色	二小	二小	二小	山西	一色	二小	二小	二小	山西	一色	二中	終業式
学年	低	123	1	特支	2	低	123	1	特支	2	低	123	1	
バス台数	4	4	5	2	4	4	4	5	2	4	4	4	6	
3・4校時	山西	一色	二小	二小	二中	山西	一色	二小	二小	二中	山西	一色		
学年	中	456	5	3	1	中	456	5	3	1	中	456		
バス台数	5	4	4	5	6	5	4	4	5	6	5	4		
5・6校時	山西	西中	二小	二小	西中	山西	西中	二小	二小		山西			給食なし
学年	高	1	4	6	1	高	1	4	6		高			
バス台数	5	徒歩	4	5	徒歩	5	徒歩	4	5		5			
バス台数	5	4	5	5	6	5	4	5	5	6	5	4	6	
備考	← 1時間 →				← 2,3時間 →									
							一色小△	△ 二宮中 △ 二宮西 △	△ 二宮中 △ 二宮西 △	△ 二宮中 △ 二宮西 △				
		予備日	12	13	14	15	16	17	18					
日にち	9月2日 月	9月3日 火	9月4日 水	9月5日 木	9月6日 金	9月9日 月	9月10日 火	9月11日 水	9月12日 木	9月13日 金	9月16日 月	9月17日 火	9月18日 水	9月19日 木
1・2校時	始業式	二中	一色	二小	二小	二小	二小	一色	山西					
学年		予備日	予備日	1	2	予備日	5	予備日	予備日					
バス台数		6	4	5	4	5	4	4	5					
3・4校時		西中	一色	二小	二小	山西	二小	一色	山西					
学年	予備日	予備日	6	3	予備日	特支	予備日	予備日						
バス台数	徒歩	4	5	5	5	2	4	5						
5・6校時	二小	山西	小小な かよし プロ ジェク ト	二小	二中	二小	西中	二小						
学年	予備日	予備日		4	予備日	予備日	予備日	予備日						
バス台数	5	5		4	6	5	徒歩	5						
バス台数	6	5	5	5	6	5	4	5						
備考		予備日	← 3時間 (二宮小) →		← 支援級+予備日 →									